

予算特別委員会

付託された案件は提案どおり
可決されました

29年度一般会計予算

一般会計の予算規模は156億6千万円で、前年度当初予算との対比では2・6パーセントの増です。

予算特別委員会の審査の過程では各款にわたり、多くの質疑、意見等が交わされました。

(主な質疑・意見等)

敬老祝金の支給見直しについて

問 80歳の敬老祝金支給廃止の理由は。

答 現在の支給年齢となったのが平成14年度で、敬老祝金の支給額を比較すると1・7倍となっています。近隣の自治体でも80歳での支給見直しを図ったところもあり、また、全体的にも平均寿命が延びたこと等を勘案し、80歳での祝金の見直しを行いました。

意見 80歳での祝金支給の有無に関係なく、きちんとした理由や説明がないまま予算を無くすことは、高

齢者にとって優しいまちには思えない。80歳という年齢は、人生の中で、ある一定の節目の歳でもある。高齢者に対する敬う気持ちや説明がないままの予算削減には、反対したい気持ちである。

不妊特定治療支援助成金

について

問 助成金の内容や対象年齢は。

答 現在の助成金は、1回の申請につき、一律7万円を上限とした支援を行っています。29年度からは、助成を拡大し、1回目の治療には10万円を上限額、通算2回目、3回目の治療には、1回につき15万円を上限額、通算4回目、5回目、6回目の治療には、1回につき7万円の上限額となります。対象となる年齢は、40歳未満の方は、43歳になるまでに、通算6回まで、40歳以上43歳未満の方は、43歳になるまでに、通算3回までの助成となります。



問 女性の不妊治療中の相談支援は。

答 本市に直接、不妊や、治療に關しての相談をされることはほとんどないが、福岡県において、県内3か所の保健福祉環境事務所の不妊専門相談センター等で相談事業を行っているので、もし、相談があれば、そこに繋いで相談していただくよう支援を行います。

子宮頸がん予防ワクチン

接種後の救済について

問 接種後の症状に対する救済の予算が計上されていないが、もう救済をしないのか。

答 子宮頸がん予防ワクチン接種後の症状に対する医療支援ということで、27年度に始めた事業であったが、2名から申請があり、同時に国への救済の申請をしていただくようにお願いしていました。その方達にそれぞれ国からの審査の決定が届き、1名は28年3月に支給が決定し、もう1名は28年11月に不支給という決定がなされました。市が実施した医療支援は、国の審査結果が出るまでの救済措置ということであり、2名の結果



は、それぞれ異なるが、国の出した判定を市も受け入れ、本市としての支援は28年度をもって終了し、29年度は、予算計上していません。
要望 この支援は、国の判断がなかなか出ない、認めないということが始められた支援だったと思うので、ぜひ、今後も続けていただきたい。

海外販路開拓調査研究事業費

補助金について

問 補助金は、どの国をイメージしているのか。

答 家具業界は、東南アジアを想定しており、1月の家具展示会にフィリピン、シンガポール、香港、台湾の4か国のバイヤーの招致を行っています。

要望 これまで本市とラオス政府は良好なつながりを持ち、ラオス政府は本市に勉強に來られ成果を得たと聞いています。本市の産業を高く評価いただいており、本市をPRすることは大切なことです。JICAより2億円の予算を付けていただき、ラオス政府の大臣から感謝状もいただいております。今後とも、これをプラスに交流に繋げていただきたい。

インテリア産業販売促進戦略

構築事業費補助金について

問 補助金に関し、グラミー賞の公式ギフトラウンジに誰が現地を訪れたのか、また、展示していた茶室への反応や効果は。

答 現地にはインテリア課の課長補佐、係長の2名を派遣し、情報収集に努めました。現地での反応は、組み立て式茶室に大川の指物で培った技術が活用されていたため大変感銘を受けたとの言葉をいただきました。また、茶室に限らず、その空間が禅、瞑想等をイメージさせ、セレブの方々に人気があるということ、アメリカ市場での、一定のニーズがあるように感じ取れました。さらに、富裕層をターゲットにするにあたっては、情報発信が一番有効的な方法であるとの言葉をいただいたので、今回の事業については、一定の効果があったと思います。

問 評価が良かったとすれば、29年度の予算に、どのように反映されているのか。

答 来年度の海外や国内の事業の推進にあたっては、3月の国内事業の結果も踏まえ、どちらにどれ



グラミー賞の公式ギフトラウンジに
出展された茶室「MUJYOAN-OKAWA1536-」

観光・情報ステーション建築におけるコンテナ設置について

問 今回の業者選定には、プロポーザル方式を採用しているが、公募の期間及び周知方法、さらに本市における実績は。

答 公募期間は、6月3日から7

月8日までで、周知方法としては、市のホームページ等や建設関係の新聞にも掲載しています。また、おおかわセールズ課としては、今回初めて建築事業に取り組んでおり実績はないが、国土調査の事業関係での実績はあります。

要望 今回、ホームページで公募していると言われたが、公募期間が短かったため、応募が1件だけで、市内業者ではなかった。市内にも手を上げたい業者もいたと聞いており、今後、予算の執行にあたって、プロポーザル方式を採用する場合など、分かりやすい周知方法を検討していただきたい。

シティセールス事業の

推進事業委託料について

問 推進事業委託料の内容は。

答 シティセールス推進事業については、県内、九州北部を中心としたCM等の放映、木工まつり関係でのメディアの活用、首都圏等でのイベントなどで、シティセールスを行っています。引き続き、29年度もCM放映等を行っていくが、東京でのCM放映は、結構、高額になるので、イベント等を活